

最終処分場の先進地視察アンケート調査結果

県と町では、昨年度、埼玉県寄居町にある「埼玉県環境整備センター」などへの視察を実施し、10回にわたり275名の町民のみなさまにご参加いただきました。このたび参加されたみなさまへのアンケート調査の結果がまとまりましたので、ご紹介します。

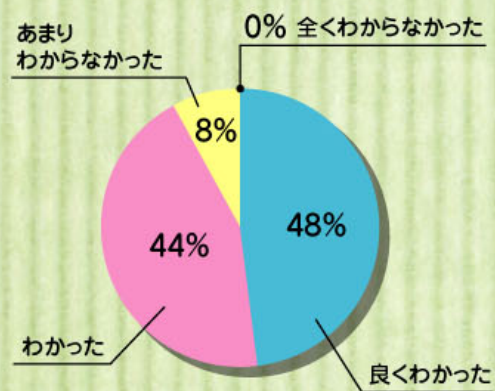
平成17年度の先進地視察のお知らせ

県と町では、今年度も処分場の視察を実施します。参加を希望される方は、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

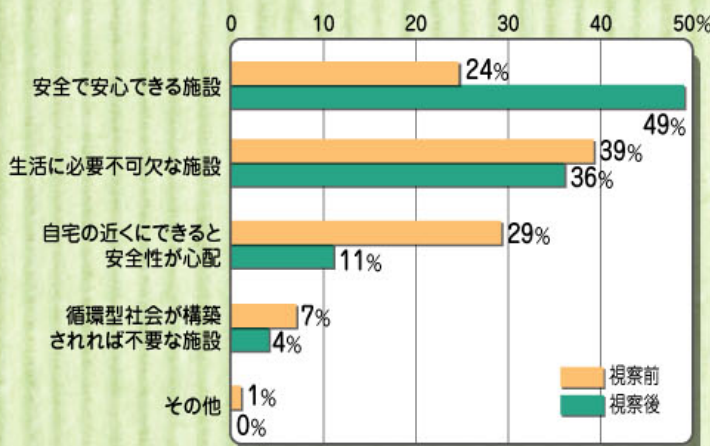
- 視察先：埼玉県環境整備センター
エコフロンティアかさま（8月以降実施予定）
- 参加対象：馬頭町内に住所を有する団体、グループ
※個人は、別途募集します。



最終処分場がどんな施設わかりましたか？



視察前後の処分場の印象について



Voice

視察したみなさまのご意見

必要不可欠な施設なので、建設することに対し反対ではないが、細やかな調査と点検を行って欲しい。

見ると聞くとはだいぶ違うことがわかりました。今日の見学で安心しました。ビデオ等を見て理解したので、馬頭町でも住民にみせた方が良くと思う。

県の話により、寄居町より更に最新技術が導入されることを聞き、町づくりのためにも安心できる施設をつくってほしい。

(平成17年6月発行)

発行

- 栃木県 生活環境部 環境局 環境整備課 〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20 TEL.028-623-3227
- 財団法人 栃木県環境保全公社 〒320-0043 宇都宮市桜2-2-28 TEL.028-622-7654

お問い合わせ先

- 栃木県 生活環境部 環境局 環境整備課 TEL.028-623-3227
- 馬頭町 住民生活課 環境整備対策室 TEL.0287-92-1110



快適で安全な暮らしのために

第 21 号

Green Life
グリーン・ライフ

ばとろ



3月29日と4月27日に開催しました「馬頭最終処分場に関する町民と知事との意見交換会」のあらましをお知らせします。



知事あいさつ

—意見交換会での知事あいさつ(要約)—

栃木県知事
福田 富一

北沢地区の不法投棄問題について馬頭町において様々な検討がなされ、県では、平成16年の4月に馬頭町長から県営の最終処分場を設置して不法投棄問題を解決してほしいという要望を受け、これまでの経過等も含め総合的に判断して、同年5月に馬頭最終処分場建設事業の実施を最終決定いたしました。

本年1月28日には、北沢地区の不法投棄物の撤去計画や多重安全システムの考え方に基づく安全対策などを盛り込んだ基本計画(案)についての町民説明会を、3月29日には町民のみなさまとの意見交換会を開催させていただきました。町民のみなさまからのご意見をはじめ、専門家の意見も踏まえて、このたび基本計画を取りまとめたところでございます。

今後は今年度着手予定の基本設計において整備内容の具体化を図り、これまで通りみなさまからのご意見等にも意を用いて進めて参りたいと考えております。馬頭モデルと呼べるような、全国に胸を張って紹介できる先駆的な安全性を有する処分場を可能な限り早期に完成させるため、県として全力を傾注して参る所存でございますので、町民のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

要望 1

日本一安全性の高い処分場に!

最終処分場のハード面(施設・設備)だけではなく、ソフト面(管理・運営)についても日本一安全性の高い処分場にしてもらいたい。



○現在考えられる技術の粋を導入して、馬頭町に合った最も安全な処分場をつくっていくことが大切と考えます。ソフト面では地域のみなさまとの情報の共有が当然必要であり、住民監視システムを導入する他、モニタリング結果の情報公開などを計画しています。

要望 2

観光や通学時の安全に配慮した搬入道路を!

搬入道路の計画にあたっては、観光面や子どもたちの通学の安全面に配慮したものとして欲しい。



○搬入道路については、町、地元、学校関係者のみなさまのご意見を十分にお聞きしながら決めていきたいと考えています。

要望 3

処分場の安全性についてもっとわかりやすくPRを!

町民の中には、最終処分場について不安を感じている人がいるので、処分場の安全性についてもっと説明してほしい。



○ケーブルテレビを使わせていただいて、町民のみなさまに繰り返し説明していきたいと考えています。また、処分場の安全性について、わかりやすいQ&Aなどのパンフレットを作成し、みなさまに配布することも考えています。
○日本でも有数の安全性の高い処分場として馬頭最終処分場を整備しますので、一人でも多くの町民のみなさまにご理解いただけるよう努力してまいります。

要望 4

不法投棄物の汚染拡散防止を!

不法投棄現場である北沢地区の周辺環境への汚染拡大を防止するため、できるだけ早く応急対策工事を実施してもらいたい。



○不法投棄物の撤去にあたっては、まず汚染拡散防止対策工事を行い、引き続き馬頭最終処分場の完成に合わせて不法投棄物を撤去する工事を実施します。
○モニタリング調査の結果、不法投棄現場とその周辺に汚染拡大の兆候が認められた場合には、専門家の意見を聞きながら、生活環境の汚染を未然に防止するために必要な措置を速やかに講じます。

要望 5

風評被害への万全の対策を!

風評被害に対して万全の対策を講じてもらいたい。



○多重安全システムを構築することによって、風評被害や観光産業、周辺環境への影響を未然に防ぐことができると考えています。万が一、何らかの事故が発生した場合には、県が責任を持って将来にわたって補償していきたいと考えています。

質問 1

地元との合意形成の図り方は?

最終処分場に対する理解を深めるため、今後、住民との合意形成をどのように図っていくのか。



○町民のみなさまとの意見交換の場を設け、密に話し合うことが合意形成に一番必要なことだと考えています。今後、地域(自治会・集落)ごとに細かく集会を開いて、地元のみなさまに最終処分場整備への理解を深めていただけるよう努力してまいります。

質問 2

馬頭町への地域振興策は?

県は地元に対してどのような地域振興策を考えているか。



○地域振興に関して、県として最大限努力します。今後、町と十分に協議し、できるだけ早い時期に具体策をとりまとめ、お示ししていきたいと考えています。

